

知行合一

学校教育目標：夢実現 潤いと輝きにあふれる学校

校訓
自主 誠実 躍進
田浦中学校だより No.9
令和8年1月30日
文責：校長 山下 暢子

苟（いや）しくも仁（じん）に志せば、悪（にく）むこと無きなり。

（論語百選：18ページ）

訳：わずかでも、人を思いやる心を志せば、悪いことをしたり悪事を企んだりすることはない。

少しでも仁（思いやり）を大切にしようと思心に決めて行動していれば、ひどく悪いことをする人にならないという意味です。私たちは毎日の生活の中で、迷ったり感情的になったりすることがあります。自分のことだけを考えて他人の悪口を言うときもあるのではないのでしょうか。そんなとき、「相手はどう思うかな」「自分がされたらどう思うだろう」と、一度立ち止まって考え、相手のことを思いやれる人でありたいと思います。

「自信」→「挑戦」

12月24日（水）の終業式では、1年：中川佳鈴さんが、臼太鼓の取組の中で新しい自分を発見したこと、2年：山野翼くんが、修学旅行の学びの中で今ある時間を大切にしたいと感じたこと、3年：白垣愛菜さんが、合唱コンクールに向けて取り組みながら最後は納得できる合唱ができたことを発表しました。たくさんの行事の中で、自分の成長に「自信」を持った姿を見ることができました。

また、1月8日（木）の始業式では3名の生徒が3学期の目標を発表しました。1年：岩本妃奈さんは、具体的な目標を立て取り組む最終学期への抱負を、2年：山口陽聖くんは、学級委員として学級を明るく元気にしたいという思いを、3年：平野彪成くんは、受験に向けての取組とともに学級で支え合い全員で受験に臨む3年生としての思いを伝えました。それぞれ、自分の立てた目標に「挑戦」していこうとする思いを感じることができました。

私からは、2学期までの学校生活を送る中でつけた「自信」をもとに、新たなことに「挑戦」する3学期にしてほしいという話をしました。新たなことに「挑戦」し、何かをやり遂げていくこと、結果を出していくことは、自分の「自信」になります。その「自信」は、次の「挑戦」を生み、それが、自分の夢を実現していく力になります。

2ヶ月後の4月の自分の姿をイメージしてください。

1年生は、先輩として、新入生に接する自分の姿を。

2年生は、学校の最上級生として、後輩たちを導いていく自分の姿を。

3年生は、新たな場所で新しい人たちとスタートをきる自分の姿を。

3学期は、次のステージへの準備期間です。イメージした自分になれる準備はできていますか。この学年でやり残したことはありませんか。残された時間は限られています。少ない時間ですが、次のステージに進むためにも、様々なことに「挑戦」しながら、最終学期を過ごしてください。

小中合同あいさつ運動を行っています！

2月のあいさつ運動は、2月10日（火）「いいあいさつの日」、2月25日（水）「にこにこあいさつの日」、3月のあいさつ運動は、3月11日（水）に実施します。

中学校校門、小学校体育館前：7：25～7：55

保護者をはじめ多くの方のご参加をお待ちしています。

ビブリオバトル開催

1月22日(木)に、文化図書委員会企画の第2回ビブリオバトルが行われました。自分のおすすめの本を、「読んでみたい」と思わせるようにみんなに紹介します。まずは、各学級で予選を行い、学年代表が図書室で発表しました。6月に第1回を実施しており、学級での予選会も白熱したものとなりました。



学年代表に選ばれた生徒は、身振りをつけたり、ユーモアあふれる語り口で話したり、それぞれに話し方を工夫し、おすすめの本のよさを引き出す話術で参加者を魅了しました。

「人を通して本を知る、本を通して人を知る」の合言葉で行われているビブリオバトルです。



文化図書委員会の皆さん、楽しい企画をありがとうございました。入賞者は以下の3名です。

グランドチャンプ本賞：山口久美子さん（#真相をお話します）

学年チャンプ本賞：岡本 龍くん（ことばの切り絵でたのしむ 俳句絵本）

学年チャンプ本賞：牧川実愛さん（あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。）

校内駅伝競走大会・中距離走大会開催

1月29日(木)、駅伝競走の部と中距離走の部の二つに分けて実施しました。

駅伝競走の部は、各学年2チーム（1チーム：男子3名、女子3名）出場し、合計タイムで勝敗を決めます。選手一人一人がチームのために、クラスのためにと、一秒でも速くたすきがつながるように全力で臨んでいました。中距離走の部では、女子が800M、男子が1200Mに挑戦しました。参加した生徒たちは、自己記録更新を目指して、しっかりと前を向いて一生懸命に走りきりました。



体育の授業でも練習に一生懸命に取り組む姿がありましたが、当日はより気合いの入った走りでした。天気にも恵まれ、青空の下、次の選手へたすきをつなげようと走る姿や、ゴールを目指して精一杯走りきる生徒の姿は感動的でした。また、走っている他の生徒を一生懸命に応援する姿を見ると、温かい気持ちになりました。このように、何事にもやる気を持って楽しんで取り組む生徒の姿が、本校の一番の自慢です。



地域の方々や保護者の皆様には、あたたかい応援、ありがとうございました。田浦保育園児のかわいい応援の声にも力をもらいました。学校運営協議会の方々をはじめ、地域のみなさまにもチームとして参加していただきました。たくさんの方々に見守られ、学校行事を運営することができていることに、感謝申し上げます。

集計の関係で、結果は後日お知らせします。

